

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成23年11月10日 (2011.11.10)

【公表番号】特表2010-504339(P2010-504339A)

【公表日】平成22年2月12日 (2010.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2010-006

【出願番号】特願2009-529269(P2009-529269)

【国際特許分類】

A 6 1 K 36/07 (2006.01)

A 6 1 K 31/7088 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 K 38/28 (2006.01)

A 6 1 K 38/22 (2006.01)

A 6 1 K 31/665 (2006.01)

A 6 1 L 27/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 7/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 35/84 A

A 6 1 K 31/7088

A 6 1 K 37/02

A 6 1 K 37/26

A 6 1 K 37/24

A 6 1 K 31/665

A 6 1 L 27/00 F

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 7/00

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月21日 (2010.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

十分量の精製レイシ抽出物を含む組成物であって、該組成物は、細胞表面マーカーの単核細胞発現が少なくとも 1 % 増加するように対象に投与されるものであることを特徴とする、組成物。

【請求項 2】

前記細胞表面マーカーが、V C A M および / または N C A M である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 3】

前記細胞表面マーカーが、未熟樹状細胞マーカーからなる群より選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記未熟樹状細胞マーカーが、C D 1 a、C D 1 4、C D 4 0、C D 8 0 および C D 8 6 からなる群より選択される、請求項 3 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記細胞表面マーカーが、成熟樹状細胞マーカーからなる群より選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記成熟樹状細胞マーカーが、CD 8 3 からなる群より選択される、請求項 5 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記細胞表面マーカーが、造血細胞マーカーからなる群より選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記造血細胞マーカーが、CD 3 4、CD 3 8、CD 1 3 3 および CXCR 4 からなる群より選択される、請求項 7 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記細胞表面マーカーが、B 細胞マーカーからなる群より選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記 B 細胞マーカーが、CD 1 9 からなる群より選択される、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

前記組成物が、IL - 4 および GM - CSF からなる群より選択される少なくとも 1 つのサイトカインとともに、対象に同時投与されるものであることを特徴とする、請求項 3 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 12】

十分量の精製レイシを含む組成物であって、該組成物は、細胞表面マーカーの MSC および / または PLA の発現が少なくとも 1 % 増加するように対象に投与されるものであることを特徴とする、組成物。

【請求項 13】

前記細胞表面マーカーが、BMP - 2、アグリカンおよび IL - 1 からなる群より選択される、請求項 12 に記載の組成物。

【請求項 14】

前記組成物が、インスリン、TGF - B 1 および / またはアスコルベート - 2 - ホスフェートからなる群より選択される少なくとも 1 つの化合物とともに、対象に同時投与されるものであることを特徴とする、請求項 12 に記載の組成物。

【請求項 15】

十分量の精製レイシを含む組成物であって、該組成物は、CD 3 4 + / CD 3 8 - 細胞プロテオームの発現を失う、対象の MSC および / または PSA 細胞の割合が少なくとも 1 % 減少するように対象に投与されるものであることを特徴とする、組成物。

【請求項 16】

ある量の骨格形成剤と、
ある量のレイシ抽出物と
を含み、移植することができるデバイス。

【請求項 17】

ある量の単核細胞をさらに含む、請求項 16 に記載のデバイス。

【請求項 18】

ある量の MSC および / または PLA 細胞をさらに含む、請求項 16 に記載のデバイス。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更**【補正の内容】****【 0 0 2 3 】**

別の実施形態において、上記の組合せは、生物に移植可能である。

本発明はまた、以下の項目を提供する。

(項目 1)

細胞表面マーカーの単核細胞発現が少なくとも 1 % 増加するために十分量の精製レイシ抽出物を対象に投与することを含む、方法。

(項目 2)

上記細胞表面マーカーが、V C A M および / または N C A M である、項目 1 に記載の方法。

(項目 3)

上記細胞表面マーカーが、未熟樹状細胞マーカーからなる群より選択される、項目 1 に記載の方法。

(項目 4)

上記未熟樹状細胞マーカーが、C D 1 a 、 C D 1 4 、 C D 4 0 、 C D 8 0 および C D 8 6 からなる群より選択される、項目 3 に記載の方法。

(項目 5)

上記細胞表面マーカーが、成熟樹状細胞マーカーからなる群より選択される、項目 1 に記載の方法。

(項目 6)

上記成熟樹状細胞マーカーが、C D 8 3 からなる群より選択される、項目 5 に記載の方法。

(項目 7)

上記細胞表面マーカーが、造血細胞マーカーからなる群より選択される、項目 1 に記載の方法。

(項目 8)

上記造血細胞マーカーが、C D 3 4 、 C D 3 8 、 C D 1 3 3 および C X C R 4 からなる群より選択される、項目 7 に記載の方法。

(項目 9)

上記細胞表面マーカーが、B 細胞マーカーからなる群より選択される、項目 1 に記載の方法。

(項目 1 0)

上記 B 細胞マーカーが、C D 1 9 からなる群より選択される、項目 9 に記載の方法。

(項目 1 1)

上記精製レイシが、I L - 4 および G M - C S F からなる群より選択される少なくとも 1 つのサイトカインとともに、対象に同時投与される、項目 3 のいずれかに記載の方法。

(項目 1 2)

細胞表面マーカーの M S C および / または P L A の発現が少なくとも 1 % 増加するやめに十分量の精製レイシを対象に投与することを含む、方法。

(項目 1 3)

上記細胞表面マーカーが、B M P - 2 、アグリカンおよび I L - 1 からなる群より選択される、項目 1 2 に記載の方法。

(項目 1 4)

上記精製レイシが、インスリン、T G F - B 1 および / またはアスコルベート - 2 - ホスフェートからなる群より選択される少なくとも 1 つの化合物とともに、対象に同時投与される、項目 1 2 に記載の方法。

(項目 1 5)

C D 3 4 + / C D 3 8 - 細胞プロテオームの発現を失う、対象の M S C および / または P S A 細胞の割合が少なくとも 1 % 減少するために十分量の精製レイシを対象に投与すること

を含む、方法。

(項目 1 6)

ある量の骨格形成剤と、

ある量のレイシ抽出物と

を含み、移植することができるデバイス。

(項目 1 7)

ある量の単核細胞をさらに含む、項目 1 6 に記載のデバイス。

(項目 1 8)

ある量の M S C および / または P L A 細胞をさらに含む、項目 1 6 に記載のデバイス。